取扱説明書

FlexScan L461 _{液晶カラーディスプレイ}



絵表示について

本書では以下のような絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

▲警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性 がある内容を示しています。

▲ 注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内 溶、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。

| $\left[\begin{array}{c} \Delta \end{array} \right]$ | 注意(警告を含む)を促すものです。たとえば <u>ん</u> は「感電注意」を示して います。 |
|--|--|
| \bigcirc | 禁止の行為を示すものです。たとえば(①は「分解禁止」を示しています。 |
| | 行為を強制したり指示するものです。たとえばしば「アース線を接続すること」を示しています。 |

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会(旧日本電子工業振興協会)の定めたパーソ ナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しております。しかし、ガイド ラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの漏洩電流に関する ガイドライン(PC-11-1988)に適合しております。

本装置は、平成6年10月3日付け通商産業省資源エネルギー庁公益事業部長通達、6資公部第378号、家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本装置は、エコマーク認定基準に定められた「機器のリサイクルに適した設計」に基づいて設計されています。

Copyright© 2001 株式会社ナナオ All rights reserved.

- 1. 本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の 許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
- 2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も 負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

Apple、MacintoshはApple Computer Inc.の登録商標です。VGAはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。VESA、DPMSはVideo Electronics Standards Associationの商標です。 Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 NECは日本電 気(株)の登録商標です。

ScreenManager、PowerManager は株式会社ナナオの商標です。EIZO、FlexScan は株式会社ナナオの登録商 標です。

その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

| 第1章 | はじめに 1-1. 特長 1-2. 梱包品の確認 1-3. 各部の名称 | 9 1 9 9 0 2 | | |
|------|---|------------------------------------|--|--|
| 第2章 | 接続手順 | 1 1 2 | | |
| 第3章 | ScreenManager 1 3-1. 操作方法 1 3-2. 機能一覧 1 3-3. 特殊機能 1 | 4 4 4 5 6 5 | | |
| 第4章 | 画面調整 / 設定方法 | 8 8 22 24 26 7 | | |
| 第5章 | アーム取付方法 2 | 7 | | |
| 第6章 | 故障かなと思ったら2 | 9 8 | | |
| 第7章 | お手入れ3 | 2 | | |
| 第8章 | 仕様 | 3 9 | | |
| 第9章 | 用語集3 | 5 10 | | |
| 第10章 | さくいん | 7 | | |
| 第11章 | 付録 | 8 11 | | |
| アフター | ・サービス | 1 | | |

Â



重要

本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負い かねます。

This product is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.

ご使用前には、「使用上の注意」および製品背面の「警告表示」をよく読み、お守り ください。

【背面警告表示位置】











快適に正しくご使用いただくために

無理な姿勢は健康を損ねる原因となることがあります。以下の点にご注意く ださい。

イスに深く腰掛け、背筋を伸ばす イスの高さを足の裏全体が着く高さに調節する 両手が床とほぼ平行になるようにする 画面位置は目の高さよりやや低くする



画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目が疲れるため、使用環境に合わせて画面の明るさを調整してください。

長時間画面を見続けると目が疲れるため、1時間に10分程度の休憩を取って ください。

液晶パネルについて

画面上に欠点、発光している少数のドットが見られることがありますが、液 晶パネルの特性によるもので、製品本体の欠陥ではありません。

液晶パネルに使用される蛍光管(バックライト)には寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店または エイゾーサポートにお問い合わせください。

液晶パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉 縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意く ださい。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の 劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。

(液晶パネルを押したあとが残った場合、画面表示を白い画面などに変更す ると解消されることがあります。)



液晶パネルをペン先やピンセットなどの固いものや先の尖ったもので押したり、こすったりしないようにしてください。傷が付く恐れがあります。なお、 ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

<u>第1章はじめに</u>

このたびは当社液晶カラーディスプレイをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1-1. 特長

表示解像度^{p.36)} 1280 ドット× 1024 ライン対応 16 型液晶カラーディスプレイ DVI^{p.35)}デジタル入力(TMDS^{p.36)})対応 水平周波数: 31.5 ~ 80kHz デジタル信号入力時 31.5 ~ 64kHz 垂直周波数: 50 ~ 85Hz(1280 × 1024 モード時:50 ~ 75Hz) デジタル信号入力時 60Hz、70Hz(VGA TEXT時) オートアジャスト機能、画面調整ソフト(付属)による容易な画面調整 ColorManagement 機能搭載

1-2. 梱包品の確認

以下のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損し ているものがある場合は、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。



す。

1-3. 各部の名称

前面



ScreenManager™ オート(AUTO)ボタン コントロールボタン エンターボタン 電源スイッチ 電源ランプ¹

| 色 | ディスフレイの状態 |
|-----------|------------|
| 緑 | オペレーションモード |
| 黄 | 節電モード |
| 黄点滅(2回ずつ) | 節電モード(デジタル |
| | 信号入力時) |
| 黄ゆっくり点滅 | 電源オフ |

背面



電源コネクタ 盗難防止用ロック² DVI-I入力コネクタ アーム(スタンド)取り付け穴(4箇所)³ スタンド³

¹オフタイマー設定時の電源ランプ表示についてはp.17を参照してください。

²盗難防止用ロックは、Kensington 社製のマイクロセーバーセキュリティシステムに 対応しています。

³本機は、スタンド部分を取り外してアーム(別のスタンド)を取り付けることができ ます。第5章「アーム取付方法 (p.27)」を参照ください。

第2章 接続手順

2-1. 接続の前に

今まで使用していたディスプレイを本機に置き換える場合、コンピュータと接続する前 に下表を参照して、必ず本機で表示できる画面設定(解像度、周波数)に変更しておい てください。

アナログ信号入力をする場合

| 解像度 | 垂直周波数 | 備考 |
|-------------|----------|-----------------|
| 640 X 480 | ~85 Hz | VGA, VESA |
| 640 X 480 | 66.67 Hz | Apple Macintosh |
| 720 X 400 | 70 Hz | VGA TEXT |
| 800 X 600 | ~85 Hz | VESA |
| 832 X 624 | 75 Hz | Apple Macintosh |
| 1024 X 768 | ~85 Hz | VESA |
| 1152 X 864 | 75 Hz | VESA |
| 1152 X 870 | 75 Hz | Apple Macintosh |
| 1280 X 960 | 75 Hz | Apple Macintosh |
| 1280 X 1024 | ~75 Hz | VESA |

参考

ディスプレイのプラグアンドプレイ機能について 本機はプラグアンドプレイに対応していますので、お使いのコンピュータが VESA DDCに対応したシステムの場合、本機をコンピュータに接続するだけで 特別な設定をすることなく、最適な解像度、リフレッシュレートの設定が可能 になります。

デジタル信号入力をする場合

下記解像度にのみ対応しています。

| 解像度 | 垂直周波数 | 備考 |
|-------------|-------|----------|
| 640 x 480 | 60 Hz | VGA |
| 720 x 400 | 70 Hz | VGA Text |
| 800 x 600 | 60 Hz | VESA |
| 1024 x 768 | 60 Hz | VESA |
| 1280 x 960 | 60 Hz | VESA |
| 1280 x 1024 | 60 Hz | VESA |

2-2 接続手順

注意点

ディスプレイとコンピュータの電源が入っていないことを確認してください。

信号ケーブルをDVI-I入力コネクタとコンピュータに接続します。
 信号ケーブル接続後、各コネクタの固定ネジを最後までしっかりと回して、確実に
 固定してください。

[アナログ信号入力]



注意点

Power Macintosh G4/G4 CubeのADC (Apple Display Connector)には対応 していません。

2. 電源コードを電源コネクタと電源コンセントに接続します。



3. 電源を入れます。

ディスプレイの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。 電源ランプが点灯(緑色)し、画面が表示されます。 電源を入れても画面が表示されない場合には、「第6章 故障かなと思ったら (p.29)」を参照してください。

使用後は、電源を切ってください。

3-1. 操作方法

ScreenManagerはディスプレイの調整に使用し、メインメニューとサブメニューがあり ます。調整はフロントパネル上のエンターボタンと、上・下・左・右のコントロールボタ ンでおこないます。



1.メニューの表示

フロントパネルのエンターボタンを押し、メインメニューを表示します。

<メインメニュ->



2. 調整 / 設定

コントロールボタンで、調整/設定したい項目を選択し、エンターボタンを押 して、選択した項目のサブメニューを表示します。 コントロ - ルボタンで、調整/設定したい項目を選択し、エンタ - ボタンを 押して、選択した項目の調整/設定メニュ - を表示します。 コントロ - ルボタンで調整/設定し、エンタ - ボタンを押して確定します。

3. 終了

サブメニューより < リターン > を選択し('下 'のボタンを2回押すと移動 します。)、エンターボタンを押して、メインメニューに戻ります。 メインメニューより < メニューオフ > を選択し('下 'のボタンを2回押す と移動します。)、エンターボタンを押して、ScreenManagerを終了しま す。

参考

エンタ - ボタンをすばやく続けて2回押すと、どの調整画面からでもScreenManager を終了させることができます。

3-2. 機能一覧

ScreenManagerの調整、および設定項目一覧表です。 「*」はアナログ信号入力のみのメニュー、「**」はデジタル信号入力のみのメニューです。

| メインメニュ - | サブメニュ - | 調整 / 設定内容 |
|----------------------|---|------------------------------------|
| ピクチャ - 調整 | クロック* フェーズ* ポジション* 解像度* スムージング コントラスト / ブライトネス | 「第4章 画面調整 / 設定」参照 (p.18) |
| Color- Management | レンシ調整* スタンダード 色温度 モード カスタムモード 色温度 色の濃さ ら合い ゲイン セーブ | |
| Power- | DVIDMPM** | |
| Manager | VESA DPMS* | |
| その他 | _拡大モド ボ - ダ - | |
| | オフタイマ - | タイマーを設定(p.17) できます。 |
| | メニューポジション | ScreenManager の位置を移動でき ます。 |
| | 半透明 | ScreenManagerの白い部分の透明 度を設定できます。 |
| | メニューオフタイマー | ScreenManager の表示時間を設定 できます。 |
| | リセット | 設定状態を初期設定に戻すことができ ます。(p.34) |
| インフォメ - ショ | iン | 設定状況および機種名、製造番号、 使用時間 1が確認できます。 |
| 言語選択 | 英語・ドイツ語・フランス語 スペイン語・イタリア語・ スウェーデン語・日本語 | ScreenManager の言語が選択でき ます。 |

1 工場での検査などのため、出荷時に使用時間が「0」ではない場合があります。

3-3. 特殊機能

調整ロック機能

ー度調整/設定した状態をむやみに変更したくないときにご利用ください。

| ロックされる機能 | ScreenManager による調整 / 設定 オートボタン |
|-----------|------------------------------------|
| ロックされない機能 | コントロールボタンによるコントラスト / ブライトネス調整 |

設定方法

フロントパネルの電源スイッチを押していったん電源を切ります。その後、オートボ タンを押しながら電源を入れると、調整ロックがかかり画面が表示されます。 解除方法

フロントパネルの電源スイッチを押していったん電源を切ります。その後、オートボ タンを押しながら再度電源を入れると、調整ロックが解除され画面が表示されます。

EIZ0 ロゴ非表示機能

本機の電源を入れた時に、EIZOロゴが表示されます。このロゴの表示/非表示の切り替えができます。

非表示設定方法

フロントパネルの電源スイッチを押して、いったん電源を切ります。その後、エン ターボタンを押しながら電源を入れると、ロゴの表示がされなくなります。

解除方法

フロントパネルの電源スイッチを押して、いったん電源を切ります。その後、エン ターボタンを押しながら電源を入れると、再びロゴが表示されます。

タイマー機能

ディスプレイの使用時間を設定することにより、設定した時間が終了すると自動的に ディスプレイの電源がオフされます。ディスプレイに長時間同じ画像を表示させている と生じる残像現象^{p.35)}を軽減させるための機能です。一日中同じ画面を表示させておく ような場合にご利用ください。

[設定方法]

ScreenManager < その他 > メニューより < オフタイマー > を選択します。 「有効」を選択した後、ディスプレイの使用時間(1H ~ 23H)を設定します。

[オフタイマーの流れ]

| タイマー | ディスプレイの状態 | 電源ランプ |
|--------------|------------------------|---------|
| 設定時間(1H~23H) | オン | 緑点灯 |
| 設定時間終了15分前 | 予告期間*1 (ピピッと音がします。) | 緑点滅 |
| 設定時間終了後 | 電源オフ | 黄ゆっくり点滅 |

¹予告期間中にフロントパネルの電源スイッチを押すと、押した時点から90分延長す ることができます。延長の回数には制限がなく何度でもできます。

[復帰方法]フロントパネルの電源スイッチを押します。

注意点

節電モード時でもオフタイマーは機能しますが、予告機能は働きません。予告なし に電源がオフされます。

第4章 画面調整 / 設定

4-1. 画面調整

注意点

調整はディスプレイの電源を入れて、20分以上経過してからおこなってください。 (内部の電気部品の動作が安定するのに約20分かかります。)

液晶ディスプレイの画像の調整とは、使用するシステムに合わせ、画像のちらつきを抑 えたり画面位置や画面サイズを正しく調整するためのものです。快適に使用していただ くために、アナログ信号入力において、ディスプレイを初めてセットアップしたときや 使用しているシステムの設定を変更した場合には、ScreenManagerを使用して画像を調 整していただくことをおすすめします。付属のユーティリティディスクに画像調整用プ ログラムが含まれていますのでご利用ください。

デジタル信号入力については、本機の設定データに基づいて画面が正しく表示されま す。p.21を参照のうえ、お好みに応じ、コントラスト・ブライトネスの調整を行ってく ださい。

1. フロントパネルのオートボタンを押します。

"もう一度オートボタンを押すとオートアジャストが実行されます"のメッセージが5秒間表示されます。メッセージが表示されている間にもう一度オートボタンを 押すと、オートアジャスト機能が実行され(実行中と表示されます)、クロック、 フェーズ、表示位置、解像度が調整されます。

オートボタンで調整しきれない場合は以降の手順にしたがって調整をおこなって ください。

2. 画面調整用 プログラムをインストールします。

「EIZO.LCDユーティリティディスク」(付属品)より、ご使用のシステムに対応した'画面調整用プログラム'をディスク内のreadmeja.txtあるいは「お読みください」ファイルにしたがって、インストールし起動します。 起動後はプログラムの指示にしたがって調整してください。

(参考)

ご使用のシステムに対応したプログラムがない場合は、画面に1ドット抜きの パターン(下記参照)などを表示して以下の手順に進んでください。



3. ScreenManagerの<ピクチャー調整>により調整します。

(1) 画面上に縦縞が出ている場合

○ クロック^{p.35)}で調整します。

<クロック>を選択し、左・右のコントロールボタンを使用して縦縞が消える ように調整します。調整が合ったポイントを見逃しやすいので、コントロー ルボタンはゆっくり押して調整するようにしてください。 調整後、画面全体ににじみやちらつき、横線が出た場合は次の「(2)フェーズ 調整」にすすみ調整をおこなってください。



注意点

クロックを調整すると、水平の画面サイズも変化します。

(2) 画面全体がちらついたり、にじむようにみえる場合 (2) フェーズ^{p.36)}で調整します。

<フェーズ>を選択し、左・右のコントロールボタンを使用して最もちらつき やにじみのない画面に調整します。



注意点

お使いのコンピュータやグラフィックスボードによっては、完全になくならないものがあります。

(3) 画面の表示位置がずれている場合

□ ポジションで調整します。

液晶ディスプレイは画素数および画素位置が固定であるため、正しい表示位 置は1箇所です。ポジション調整とは画面を正しい位置に移動させるための 調整です。

< ポジション > を選択し、表示画面の周りの点線枠がすべて表示されるよう に上・下・左・右のコントロールボタンで調整します。



入力信号の解像度と、解像度調整画面に表示されている解像度が異なる場合 に調整します。

< 解像度 > を選択し、調整画面に表示されている解像度と、入力信号の解像 度が同じになるように上・下のコントロールボタンで垂直方向の、左・右の コントロールボタンで水平方向の解像度を調整します。

表示ドット数が多いため、余分な画像が表示されている



4. 信号の出力レベル (ダイナミックレンジ)を調整します。 () レンジ調整^{p.36)}で調整します。

信号の出力レベルを調整し、全ての色階調(0~255)を表示できるように調整します。

< ColorManagement > メニューより < レンジ調整 > を選択し、レンジ調整画 面を表示させます。

[自動調整]

調整画面を表示させた状態で、フロントパネルのオートボタンを押します。 レンジが自動的に調整され、最大の色階調で画像を表示します。(調整にしば らく時間がかかります。)

(参考)

直接コントロールボタンを押して、コントラスト/ブライトネスの調整画 面を表示させた状態で、オートボタンを押してもレンジの自動調整ができ ます。

5. コントラストを調整します。

() コントラストで調整します。

赤・緑・青の信号の明るさを同時に調整し、お好みの状態に調整します。

< ピクチャー調整 > メニューより < コントラスト > を選択し、左・右のコント ロールボタンでコントラストを調整します。

6. 明るさを調整します。

ブライトネスで調整します。

バックライトの明るさを調整し、画面全体の明るさをお好みの状態に調整し ます。

< ピクチャー調整 > メニューより < コントラスト > を選択し、上・下のコント ロールボタンで明るさを調整します。

参考

直接コントロールボタンを押しても、コントラスト/ブライトネスの調整 ができます。調整後はエンターボタンを押してください。

4-2. 低解像度の画面を表示した場合

初期設定は「フルスクリーン」となっていますが、<その他>メニューの<拡大モード> 機能を使用して表示サイズの切り替えが可能です。

< その他 > メニューより < 拡大モード > を選択し、上・下のコントロールボタンで モード(拡大 / ノーマル)を選択します。

| フルスクリーン | 画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率は 縦・横一定ではないため、表示画像に歪みが見られる場合 があります。 |
|---------|--|
| 拡大 | 画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率を 縦・横一定にするため、水平・垂直のどちらかの方向に画 像が表示されない部分が残る場合があります。 |
| ノーマル | 設定した解像度のままの大きさで画像が表示されます。 |

例:1024×768を表示した場合



2. 文字や線をくっきりと表示させたい場合

■ スムージングの設定を切り替えます。

低解像度を「フルスクリーン」、「拡大」モードにて表示した場合、画像の文字 や線をくっきりと表示させることができます。

<ピクチャー調整>メニューより<スムージング>を選択し、設定を<オフ>に 切り替えてください。

注意点

- <スムージング>アイコンは以下の場合選択できません。
- *解像度が1280 × 1024の場合
- * 水平の解像度が1280 で、 < 拡大モード > で「拡大」を選択している場合 (例:1280 × 960を「拡大」で表示)
- * <拡大モード>で「ノーマル」を選択している場合

3. 画像の表示されない部分(ボーダー)の明るさを設定する場合 ■ ボーダーで設定します。

「ノーマル」モード時には、画面の周囲に画像の表示されない暗い部分が表示されます。

< その他 > メニューより < ボーダー > を選択し、左・右のコントロールボタンで 調整します。



4-3. カラー調整

ScreenManagerの < ColorManagement > メニューで画面のカラーを調整できます。

カラー調整の前に

調整はディスプレイの電源を入れて、20分以上経過してからおこなってください。 (内部の電気部品の動作が安定するのに約20分かかります。)

カスタムモードでカラーの調整をおこなった場合は、必ず<セーブ>を選択し、調整 した状態を記憶させてください。セーブせずに電源を切ると、調整状態は失われま す。

各調整値は目安としてご利用ください。

ディスプレイにはそれぞれ個体差があるため、複数台を並べると同じ画像でも異なる 色に見える場合があります。複数台の色を合わせるときは、視覚的に判断しながら微 調整してください。

アナログ信号入力において、カラーの調整をおこなうときは、まずはじめに < レンジ 調整 > をおこなってください。(p.21参照) <レンジ調整 > は右図のようなグラデーション画面を表示し ておこなうことをおすすめします。



1. 色温度^{p.36)}の選択

▲ ▲ 色温度を選択します。

4,000K~10,000Kまで500K単位で選択します(9,300K含む)。初期設定は「オフ」です。

カスタムモードで色温度を変更した場合には、< セーブ > を選択し、調整値を記憶 させてください。

(参考)

4,000Kより低く、あるいは10,000Kより高く設定すると、設定が「オフ」になります。

< ゲイン調整 > (p.25参照)をおこなうと、設定した色温度は無効となり、「オフ」に変わります。

2. 色を鮮やかにする場合

🖳 色の濃さで調整します。

-64~64の間で調整します。最小値(-64)で白黒の画面となります。 調整後は < セーブ > を選択し、調整値を記憶させます。

注意点

本機能を使用することにより、全ての色階調を表示できないことがあります。

3. 肌色などを好みの色合いにする場合

べ● 色合いで調整します。

-16~16の間で調整します。

調整後は<セーブ>を選択し、調整値を記憶させます。

注意点

本機能を使用することにより、全ての色階調を表示できないことがあります。

4. 赤・緑・青をそれぞれ調整し、好みの色調にする場合

(ゲイン^{p.35)}で色調を調整します。

赤、緑、青のそれぞれの明度を調整することにより、色調を自分でつくります。

100%の状態が何も調整していない状態となります。背景が白またはグレーの画面 を表示して調整してください。

調整後は<セーブ>を選択し、調整値を記憶させます。

注意点

本機能を使用することにより、全ての色階調を表示できないことがあります。 参考

本設定は<色温度>(p.24参照)の設定をすると無効となります。ゲインの設定は何も調整していない状態(すべての色が100%)に変わります。

4-4.節電設定について

注意点

完全な節電のためにはディスプレイの電源をオフすることをおすすめします。また、電源プラグを抜くことで、確実にディスプレイへの電源供給は停止します。

アナログ信号入力

本機は「VESA DPMS^{p.36)}」に準拠しています。VESA DPMSに対応したコンピュータ(グラフィックスボード)と接続している場合にのみPowerManagerが働きます。

1. コンピュータの節電機能を設定します。

2. < PowerManager > メニューより < VESA DPMS > を選択します。 [節電の流れ]

| コンピュータの状態 | | ディスプレイの状態 | 電源ランプ |
|-----------|----------------------|------------|-------|
| オン | | オペレーションモード | 緑 |
| 節電モード | スタンバイ サスペンド オフ | 節電モード | 黄 |

[復帰方法]

キーボードまたはマウスを操作します。

デジタル信号入力

本機はDVI DMPM^{P.35)}に準拠しています。

1. コンピュータの節電機能を設定します。

2. < PowerManager > メニューより < DVI DMPM > を選択します。

[節電の流れ] コンピュータの設定に連動し5秒後に節電モードに入ります。

| コンピュータの状態 | ディスプレイの状態 | 電源ランプ |
|-----------|------------|-----------|
| オン | オペレーションモード | 緑 |
| 節電モード | 節電モード | 黄 |
| オフモード | 節電モード*1 | 黄点滅(2回ずつ) |

[復帰方法]

コンピュータ/節電モードからの復帰:キーボードまたはマウスを操作します。 コンピュータ/オフモードからの復帰:コンピュータの電源を入れます。

第5章 アーム取付方法

本機はスタンド部分を取り外すことによって、アーム(あるいは別のスタンド)に取り 付けることが可能になります。

注意点

本機に取り付けるアーム(またはスタンド)は、以下の点に注意してお選びください。 VESA 規格に適合しているもの

【VESA 規格内容】

* 取り付ける部分のネジ穴間隔が75×75mmのもので、
 本機に付属しているネジ (M4×16mm)で取り付けができるもの(右図参照)



- * 8.0kgまでの重さに耐えられるもの ディスプレイを取り付けても外れたり、倒れたりしな いもの 手で動かした位置に留まるもの 前後に動かすことができるもの
- ケーブル類は、アームを取り付けた後に接続してください。

取付方法

1. 液晶パネル面が傷つかないよう、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。



2. スタンド部分を取り外します。(別途ドライバーを準備ください。) ドライバーを使って、本体部分とスタンドを固定しているネジ(M4 × 10mm: 2箇所)を取り外します。 3. ディスプレイをアーム(またはスタンド)に取り付けます。





(参考)

本機を縦型にして使用する場合は、時計回りに回転させてください。(別途、縦型表 示用のソフトウェアが必要です。)

第6章故障かなと思ったら

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはエイゾーサポート にご相談ください。 画面が表示されない場合 項目1、2を参照してください。 画面に関する症状 項目3~11を参照してください。 その他の症状 項目12~16を参照してください。

| 症状 | チェックポイント / 対処方法 |
|---|--|
| 1. 画面が表示されない 電源ランプが点灯しない | 電源コードが正しく差し込まれていますか。 電源スイッチを切り、数分後にもう一度電源を入れ てみてください。 |
| 電源ランプが点灯する <緑色> <黄色> <黄色(ゆっくり点滅)> | <コントラスト>および<ブライトネス>の設定を 確認してみてください。 マウス、キーボードを操作してみてください。 (p.26参照) 電源スイッチを押してみてください。 |
| 以下のような画面が表示される (この表示は約 40 秒間表示さ れます。) 信号が正常に入力されてい ない場合の表示です。 | この表示はディスプレイが正常に機能していても、信 号が正しく入力されないときに表示されます。 コンピュータによっては電源投入時に信号がすぐに 出力されないため、左のような画面が表示されるこ とがあります。 コンピュータの電源は入っていますか。 信号ケーブルが正しく接続されていますか。 |
| 入力されている信号が周波 数仕様範囲外であることを 示す表示です。(範囲外の信 号は赤色で表示されます。) 例: | グラフィックスボードのユーティリティなどで、適 切な表示モードに変更してください。詳しくはグラ フィックスボードの取扱説明書を参照してくださ い。 |

| 症状 | チェックポイント / 対処方法 |
|---|---|
| 3. 画像の位置が適正でない | <ポジション>調整を行ってください。(p.20参照) ご使用のグラフィックスボードのユーティリティ などに画像の位置を変える機能があれば、その機 能を使用して調整してください。 |
| 4. 画像の一部が表示されない / 余分な画像が表示される | <解像度>で入力信号の解像度と解像度調整画面 の解像度が合うように調整してください。 (p.20参照) |
| 5. 画面に縦線が出ている / 画面の一部がちらついている Interview developments o | <クロック調整>で調整してみてください。 (p.19参照) |
| 6. 画面全体がちらつく、にじむよ うに見える | <フェーズ調整>で調整してみてください。 (p.19参照) |
| 7. 文字がぼやけて見える | <スムージング>の設定を切り替えてみてください。(p.23 参照) |
| 8. 画面が明るすぎる / 暗すぎる | < コントラスト・プライトネス > を調整してくださ い。(液晶ディスプレイのバックライトには、寿命 があります。画面が暗くなったり、ちらついたりす るようになったら、エイゾーサポートにご相談く ださい。) |
| 9. 残像が現れる | 長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変 えた時に前の画面の残像が現れることがあります。 これは液晶の特性によるもので、別の画面が表示 されてしばらく経過すると解消されます。 長時間同じ画面を表示するようなときには、タイ マー機能の活用をおすすめします。(p.17参照) |
| 10. 画面に緑、赤、青、白のドットが 残るまたは点灯しないドットが 残る | これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であ り、故障ではありません。 |

| 症状 | チェックポイント / 対処方法 |
|--|--|
| 11.画面上に干渉縞が見られる / パネルを押したあとが消えない | 表示されている画面を白い画面に変更してみてく ださい。症状が解消されることがあります。 |
| 12.ScreenManager において、 < ピ クチャー調整 > の < スムージン グ > アイコンが選択できない | 以下の場合 < スムージング > は選択できません。 * 解像度が 1280 × 1024 の場合 * 水平の解像度が 1280 で、 < 拡大モード > で「拡 大」を選択している場合(例: 1280 × 960) * < 拡大モ - ド > で「ノーマル」を選択している場 合 |
| 13.Macintoshをご使用の場合 「EIZO LCDユーティリティディス ク」が読み込めない | ディスクを読み込むにはシステムに'PC Exchange'あるいは'File Exchange'がインス トールされていることが必要です。 ディスクが読み込めず、「画面調整用プログラム」 が利用できない場合でも、1ドット抜きのパ ターンを表示することで対応できます。(p.18 参照) |
| 14.ScreenManager が起動できない / オートボタンが効かない | 調整ロックが機能していないか確認してみてく ださい。(p.16参照) |
| 15. オートボタンが正しく動作し ない | この機能はMacintoshやWindowsなど表示可能エ リア全体に画像が表示されている場合に正しく 動作します。 DOSプロンプトのような画面の一部にしか画像が 表示されていない場合や、壁紙など背景を黒で 使用している場合には正しく動作しません。 一部のグラフィックスボードで正しく動作しな い場合があります。 |
| 16.Windows 95/98/Me/2000 におい て、ユーティリティディスクを インストールしても周波数が変 わらない | グラフィックスボードのユーティリティソフト を使用して入力信号周波数を変えてみてくださ い。 |

第7章お手入れ

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。

注意点

溶剤や薬品(シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナなど)は、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。

キャビネット

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。(使用不可の 洗剤については上記の注意を参照してください。)

液晶パネル面

汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなもの をご使用ください。 落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取 り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

参考

パネル面のクリーニングにはScreenCleaner(オプション品)をご利用いただくこと をおすすめします。

| 「海星パクル」 | 41㎝(16)型カラー TFT、乱反射ハードコーティング |
|---------------|--|
| | 視野角:上下 130°、左右 160°(コントラスト比 |
| | CR 5) |
| ドットピッチ | 0.248mm |
| 水平走査周波数 | 31.5kHz ~ 80kHz(自動追従) |
| | デジタル信号入力時:31.5kHz ~ 64kHz |
| 垂直走查周波数 | 50Hz ~ 85Hz (自動追従) |
| | (1280 × 1024 モ - ド時は 50Hz ~ 75Hz) |
| | デジタル信号入力時: 60Hz、70Hz(VGA TEXT時) |
| 解像度 | 1280 ドット× 1024 ライン |
| ドットクロック(最大) | 135MHz |
| | デジタル信号入力時: 108MHz |
| 最大表示色 | 1677 万色 |
| 表示サイズ (水平×垂直) | 317.4mm × 253.9mm |
| 電源 | 100VAC ± 10%、50/60Hz、0.7A |
| 消費電力 | 通常:40W |
| | 節電モード:3₩以下 |
| 信号入力コネクタ | DVI-Iコネクタ×1 |
| アナログ信号入力同期信号 | セパレート、TTL、正 / 負極性 |
| 入力映像信号 | 正極性(0.7\p-p/75) |
| デジタル信号 伝送方式 | TMDS (Single Link) |
| ビデオ信号メモリー | 35種 (アナログプリセット21種) |
| プラグ&プレイ機能 | VESA DDC 2B |
| 本体寸法 | 384mm(幅)× 387.2mm(高さ)× 171.4mm(奥行き) |
| (スタンドを取り外した時) | 384mm(幅)× 325mm(高さ)× 69mm(奥行き) |
| 本体重量 | 5.7kg |
| (スタンドを取り外した時) | 4.3kg |
| 環境条件 | 動作温度範囲:0 ~35 、 |
| | 輸送および保存温度範囲:-20 ~60 、 |
| | 相対湿度範囲:30% ~ 80% R.H.(非結露状態) |
| 適合規格 | TCO'99 、VCCI クラスB、TÜV Rheinland/S マーク、 |
| | TÜ//Rheinland Ergonomics Approved |

(TCO '99:標準色(グレー)キャビネット仕様のみ適合)

仕様



主な初期設定(工場出荷設定)値

| 設定項目 | 設定値 |
|--------------|------------------|
| コントラスト | 100% |
| ブライトネス | 100% |
| スムージング | オン |
| カラーモード | スタンダード |
| 色温度 | オフ |
| PowerManager | VESA DPMS |
| | DVIDMPM(デジタル信号時) |
| 拡大モード | フルスクリーン |
| オフタイマー | 無効 |
| メニューオフタイマー | 45秒 |
| 言語選択 | 英語 |

入力信号接続

DVI-IJネクタ 1 TMDS Da 1 TMDS Da 2 TMDS Da 3 TMDS Da 3 Shie 4 NC

| ピン No. | 入力信号 | ピン No. | 入力信号 | ピン No. | 入力信号 |
|-----------|-------------------------|-----------|---|-----------|--|
| 1 | TMDS Data2- | 11 | TMDS Data1/3 Shield | 21 | NC |
| 2 | TMDS Data2+ | 12 | NC | 22 | TMDS Clock Shield |
| 3 | TMDS Data2/4 Shield | 13 | NC | 23 | TMDS Clock+ |
| 4 | NC | 14 | +5V Power | 24 | TMDS Clock- |
| 5 | NC | 15 | Ground(return for+5V,Hsync and Vsync) | C1 | Analog Red |
| 6 | DDC Clock(SCL) | 16 | Hot Plug Detect | C2 | Analog Green |
| 7 | DDC Data(SDA) | 17 | TMDS Data0- | С3 | Analog Blue |
| 8 | Analog Vertical Sync | 18 | TMDS Data0+ | C4 | Analog Horizontal Sync |
| 9 | TMDS Data1- | 19 | TMDS Data0/5 Shield | C5 | Analog Ground (analog R,G,&B return) |
| 10 | TMDS Data1+ | 20 | NC | | NC: No Connection |

第9章用語集

残像現象

同じ画面を長時間表示することによって、画面表示を変えたときに前の画面が残像 として見えてしまう現象です。これは液晶の特性によるもので、別の画面が表示さ れてしばらく経過すると解消されます。

クロック

アナログ入力方式のディスプレイにおいて、アナログ入力信号をデジタル信号に変換して画像を表示する際に、使用しているグラフィクスシステムのドットクロック と同じ周波数のクロックを再生する必要があります。このクロックの値を調整する ことをクロック調整といい、クロックの値が正常でない場合は画面上に縦縞が現れ ます。

DVI

(Digital Visual Interface)

デジタルインターフェース規格の一つ。コンピュータ内部のデジタルデータを損失 なくダイレクトに伝送できます。

伝送方式にTMDS、コネクタにDVIコネクタを採用しています。デジタル入力のみ 対応のDVI-Dコネクタと、デジタル/アナログ入力可能なDVI-Iコネクタがありま す。

DVI-DMPM

(DVI Digital Monitor Power Management)

デジタルインターフェースの節電機能のこと。モニターのパワー状態については Monitor ON(オペレーションモード)とActive Off(節電モード)が必須となっ ています。)

ゲイン調整

赤、緑、青のそれぞれの色の値を調整するものです。液晶ディスプレイではパネル のカラーフィルターに光を通して色を表示しています。赤、緑、青は光の3原色で あり、画面上に表示されるすべての色は3色の組み合わせによって構成されます。 3色のフィルターに通す光の強さ(量)をそれぞれ調整することによって、色調を 変化させることができます。

フェーズ

アナログ入力信号をデジタル信号に変換する際のサンプリングのタイミングのこと。このタイミングを調整することをフェーズ調整といい、クロックを正しく調整した後でフェーズ調整を行うことでクリアな画像が得られます。

用語集

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。L461の場合には横1280個、縦1024個の画素がそれぞれ敷き詰められています。1280×1024の解像度であれば、画像は画面いっぱいに表示されますが、640×480や800×600などの低解像度の画像は画面の中央に小さく表示されます。

TMDS

(Transition Minimized Differential Signaling) デジタルインターフェースにおける、信号伝送方式の一つ。

VESA DPMS

(Video Electronics Standard Association - Display Power Management Signaling)

VESA では、コンピュータ用ディスプレイの省エネ化を実現させるため、コン ピュータ(グラフィックスボード)側からの信号の標準化をおこなっています。 DPMSはコンピュータとディスプレイ間の信号の状態について定義しています。

色温度

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K:ケルビン(Kelvin)で表 します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽ く表示されます。

- ・5000K: やや赤みがかった白色
- ・6500K: 暖色で紙色に近い白色
- ・9300K: やや青みがかった白色

レンジ調整

信号の出力レベルを調整し、全ての色階調を表示できるように調整します。カラー 調整をおこなう前にはレンジ調整をおこなうことをおすすめします。

<u>第10章さくいん</u>

あ~お

| アーム取付方法 |
|-------------------------|
| 色合い 15,25 |
| 色温度 15,24,36 6の濃さ 15 25 |
| 絵表示 |
| お手入れ 32 |
| オフタイマー 15,17 |

か~こ

| 外観寸法 3 | 4 |
|---------------------|----|
| 解像度 9,11,15,24,33,3 | 6 |
| 拡大モード 15,2 | 2 |
| 各部の名称1 | 0 |
| カスタムモード1 | 5 |
| 画像調整 1 | 8 |
| 画面調整 / 設定 1 | 8 |
| カラー調整 2 | 24 |
| 機能一覧1 | 5 |
| クロック 15,19,3 | 5 |
| ゲイン 15,25,3 | 5 |
| 言語選択1 | 5 |
| 故障かなと思ったら2 | 29 |
| コントラスト 15,2 | 21 |
| 梱包品の確認 | 9 |
| | |

さ~そ

| スタンダードモード 15 |
|-----------------|
| 残像 17,35 |
| 仕様 |
| 使用上の注意4 |
| 消費電力 33 |
| 初期設定値(工場出荷設定)34 |
| スムージング 15,23 |
| セーブ 15,24 |
| 接続手順12 |
| 接続の前に11 |
| 節電設定について26 |
| 操作方法14 |
| その他15 |

た~と

| 調整ロック機能 | 16 |
|----------------|----|
| 低解像度の画面を表示した場合 | 22 |
| 電源ランプ 10,17, | 26 |
| 盗難防止用ロック | 10 |

な~の

入力信号接続34

は~ほ

| | . 4 |
|-----|-------------------------------------|
| | 15 |
| 15, | 19 |
| 19, | 35 |
| 15, | 21 |
| | 38 |
| 15, | 23 |
| 15, | 20 |
| | 15, 19, 15, 15, 15, |

ま~も

| メニューオフタイマー | 15 |
|------------|----|
| メニューポジション | 15 |

や~よ

| 用語集 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 35 | 2 |
|-----|--|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|
| | | | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | 0 | - |

6~3

| レンジ調整 | | | | | | | 15 | 5 | , 2 | 21 | , | 24 |
|-------|--|--|--|--|--|--|----|---|-----|----|---|----|
| リセット | | | | | | | | | | | | 15 |

A ~ Z

第11章付録

プリセットタイミング

工場出荷時に設定されているビデオタイミングは以下のとおりです。

| 表示モード | ドット | | 極性 | 周波数 | A:フロントポーチ | | |
|----------------------|-------------------------------|----|----|--------------|------------|--|--|
| | クロック | | | 水平:kHz,垂直:Hz | | | |
| VGA | | 水平 | 負 | 31.468 | 0.636 / 16 | | |
| 640 x 480 25.175 MHz | | 垂直 | 負 | 59.941 | 0.318 / 10 | | |
| VGA | | 水平 | 負 | 31.468 | 0.636 / 18 | | |
| 720 x 400 28.322 MHz | | 垂直 | Ē | 70.087 | 0.381 / 12 | | |
| Macintosh | acintosh 0 x 480 30.24 MHz | | 負 | 35.00 | 2.116 / 64 | | |
| 640 x 480 | | | 負 | 66.67 | 0.086 / 3 | | |
| Macintosh | | 水平 | 負 | 49.73 | 0.559 / 32 | | |
| 832 x 624 | 57.28 MHz | 垂直 | 負 | 74.55 | 0.020 / 1 | | |
| Macintosh | 100.0 MHz | 水平 | 負 | 68.68 | 0.320 / 32 | | |
| 1152 x 870 | | 垂直 | 負 | 75.06 | 0.044 / 3 | | |
| Macintosh | | 水平 | 負 | 74.763 | 0.190 / 24 | | |
| 1280 x 960 | 126.2 MHz | 垂直 | 負 | 74.763 | 0.013 / 1 | | |
| VESA | | 水平 | 負 | 37.86 | 0.508 / 24 | | |
| 640 x 480 | 31.5 MHz | 垂直 | 負 | 72.81 | 0.026 / 9 | | |
| VESA | | 水平 | 負 | 37.5 | 0.508 / 16 | | |
| 640 x 480 | 31.5 MHz | 垂直 | 負 | 75.00 | 0.027 / 1 | | |
| VESA | | 水平 | 負 | 43.27 | 1.556 / 56 | | |
| 640 x 480 | ₄₈₀ 36.0 MHz | | 負 | 85.01 | 0.023 / 1 | | |
| VESA | | 水平 | Ē | 35.16 | 0.667 / 24 | | |
| 800 x 600 36.0 MHz | | 垂直 | Ē | 56.25 | 0.028 / 1 | | |
| VESA | | 水平 | Ē | 37.88 | 1.000 / 40 | | |
| 800 x 600 | 300 x 600 40.0 MHZ | | Ē | 60.32 | 0.026 / 1 | | |
| VESA | 50.0.0 | 水平 | Ē | 48.08 | 1.120 / 56 | | |
| 800 x 600 | 50.0 MHz | 垂直 | Ē | 72.19 | 0.770 / 37 | | |
| VESA | | 水平 | 正 | 46.88 | 0.323 / 16 | | |
| 800 x 600 | 49.5 MHz | 垂直 | Ē | 75.00 | 0.021 / 1 | | |
| VESA | 50.05 141 | 水平 | Е | 53.674 | 0.569 / 32 | | |
| 800 x 600 | 56.25 MHz | 垂直 | Е | 85.061 | 0.019 / 1 | | |
| VESA | | 水平 | 正 | 48.36 | 0.369 / 24 | | |
| 1024 x 768 | 65.0 MHz | 垂直 | Ш | 60.00 | 0.062 / 3 | | |
| VESA | 75 0 141 | 水平 | 正 | 56.48 | 0.320 / 24 | | |
| 1024 x 768 | 75.0 MHZ | 垂直 | 正 | 70.07 | 0.053 / 3 | | |
| VESA | | 水平 | Ē | 60.02 | 0.203 / 16 | | |
| 1024 x 768 | 78.75 MHz | 垂直 | 正 | 75.03 | 0.017 / 1 | | |
| VESA | | 水平 | Ē | 68.68 | 0.508 / 48 | | |
| 1024 x 768 | 94.5 WHZ | 垂直 | Ē | 85.0 | 0.015 / 1 | | |
| VESA | 100.0 MU | 水平 | 正 | 67.50 | 0.593 / 64 | | |
| 1152 x 864 | IU8.0 MHZ | 垂直 | 正 | 75.00 | 0.015 / 1 | | |
| VESA | 100 0 MU- | | 正 | 63.98 | 0.444 / 48 | | |
| 1280 x 1024 | IU8.0 MHZ | 垂直 | Ē | 60.02 | 0.016 / 1 | | |
| VESA | 105 0 MU- | 水平 | Ē | 79.97 | 0.119 / 16 | | |
| 1280 x 1024 | 135.0 MHZ | 垂直 | 正 | 75.02 | 0.013 / 1 | | |



| B:同期パルス幅 | C:バックポーチ | D:ブランキング期間 | 1 E:表示期間 | F:同期 |
|-------------|-------------|---------------|---------------|---------------|
| | 水平: | us/ドット,垂直:ms/ | / ライン | |
| 3.813 / 96 | 1.907 / 48 | 6.356 / 160 | 25.442 / 640 | 31.778 / 800 |
| 0.054 / 2 | 1.048 / 33 | 1.430 / 45 | 15.254 / 480 | 16.683 / 525 |
| 3.813 / 108 | 1.907 / 54 | 6.356 / 180 | 25.422 / 720 | 31.778 / 900 |
| 0.064 / 2 | 1.111 / 35 | 1.556 / 49 | 12.712 / 400 | 14.268 / 449 |
| 2.116 / 64 | 3.175 / 96 | 7.407 / 224 | 21.164 / 640 | 28.571 / 864 |
| 0.086 / 3 | 1.114 / 39 | 1.286 / 45 | 13.714 / 480 | 15.000 / 525 |
| 1.117 / 64 | 3.911 / 224 | 5.586 / 320 | 14.524 / 832 | 20.111 / 1152 |
| 0.060 / 3 | 0.784 / 39 | 0.865 / 43 | 12.549 / 624 | 13.414 / 667 |
| 1.280 / 128 | 1.440 / 144 | 3.040 / 304 | 11.520 / 1152 | 14.560 / 1456 |
| 0.044 / 3 | 0.568 / 39 | 0.655 / 45 | 12.667 /870 | 13.322 / 915 |
| 1.204 / 152 | 1.838 / 232 | 3.233 / 408 | 10.143 / 1280 | 13.376 / 1688 |
| 0.040 / 3 | 0.482 / 36 | 0.535 / 40 | 12.841 / 960 | 13.376 / 1000 |
| 1.270 / 40 | 3.810 / 128 | 5.587 / 192 | 20.317 / 640 | 26.413 / 832 |
| 0.079 / 3 | 0.528 / 28 | 0.634 / 40 | 12.678 / 480 | 13.735 / 520 |
| 2.032 / 64 | 3.810 / 120 | 6.349 / 200 | 20.317 / 640 | 26.667 / 840 |
| 0.080 / 3 | 0.427 / 16 | 0.533 / 20 | 12.800 / 480 | 13.333 / 500 |
| 1.556 / 56 | 2.222 / 80 | 5.333 / 192 | 17.778 / 640 | 23.111 / 832 |
| 0.069 / 3 | 0.578 / 25 | 0.670 / 29 | 11.093 / 480 | 11.764 / 509 |
| 2.000 / 72 | 3.556 / 128 | 6.222 / 224 | 22.222 / 800 | 28.444 / 1024 |
| 0.057 / 2 | 0.626 / 22 | 0.711 / 25 | 17.067 / 600 | 17.778 / 625 |
| 3.200 / 128 | 2.200 / 88 | 6.400 / 256 | 20.000 / 800 | 26.400 / 1056 |
| 0.106 / 4 | 0.607 / 23 | 0.739 / 28 | 15.840 / 600 | 16.579 / 628 |
| 2.400 / 120 | 1.280 / 64 | 4.800 / 240 | 16.000 / 800 | 20.800 / 1040 |
| 0.125 / 6 | 0.478 / 23 | 1.373 / 66 | 12.480 / 600 | 13.853 / 666 |
| 1.616 / 80 | 3.232 / 160 | 5.172 / 256 | 16.162 / 800 | 21.333 / 1056 |
| 0.064 / 3 | 0.448 / 21 | 0.533 / 25 | 12.800 / 600 | 13.333 / 625 |
| 1.138 / 64 | 2.702 / 152 | 4.409 / 248 | 14.222 / 800 | 18.631 / 1048 |
| 0.056 / 3 | 0.503 / 27 | 0.578 / 31 | 11.179 / 600 | 11.756 / 631 |
| 2.092 / 136 | 2.462 / 160 | 4.923 / 320 | 15.754 / 1024 | 20.677 / 1344 |
| 0.124 / 6 | 0.600 / 29 | 0.786 / 38 | 15.880 / 768 | 16.666 / 806 |
| 1.813 / 136 | 19.20 / 144 | 4.053 / 304 | 13.653 / 1024 | 17.707 / 1328 |
| 0.106 / 6 | 0.513 / 29 | 0.673 / 38 | 16.599 / 768 | 14.272 / 806 |
| 1.219 / 96 | 2.235 / 176 | 3.657 / 288 | 13.003 / 1024 | 16.660 / 1312 |
| 0.050 / 3 | 0.466 / 28 | 0.533 / 32 | 12.795 / 768 | 13.328 / 800 |
| 1.016 / 96 | 2.201 / 208 | 3.825 / 352 | 10.836 / 1024 | 14.561 / 1376 |
| 0.044 / 3 | 0.524 / 36 | 0.582 / 40 | 11.183 / 768 | 11.765 / 808 |
| 1.185 / 128 | 2.370 / 256 | 4.148 / 448 | 10.667 / 1152 | 14.815 / 1600 |
| 0.044 / 3 | 0.474 / 32 | 0.553 / 36 | 12.800 / 864 | 13.333 / 900 |
| 1.037 / 112 | 2.296 / 248 | 3.778 / 408 | 11.852 / 1280 | 15.630 / 1688 |
| 0.047 / 3 | 0.594 / 38 | 0.656 / 42 | 16.005 / 1024 | 16.661 / 1066 |
| 1.067 / 144 | 1.837 / 248 | 3.022 / 408 | 9.481 / 1280 | 12.504 / 1688 |
| 0.038 / 3 | 0.485 / 38 | 0.525 / 42 | 12.804 / 1024 | 13.329 / 1066 |

注意点

接続されるコンピュータの種類により表示位置等がずれ、ScreenManagerで画面の調整 が必要になる場合があります。

上記以外の信号を入力した場合は、ScreenManagerで画面の調整をおこなってください。 ただし、調整をおこなっても画面を正しく表示できない場合があります。 インターレースの信号は、ScreenManagerで調整をおこなっても画面を正しく表示する ことができません。 11



このたびTCO'99認証製品をお買い求めいただきました皆様はきわめて良識のある方々であり、私 どもTCO'99にとりましても誠に喜ばしいことです。皆様がお選びになった製品はプロフェッショ ナルユースのために開発されたものです。また、この製品をお買い求めいただいたことで、皆様は、 環境への負担を軽減すること、そして環境に適合した電子製品をさらに発展させることに貢献され たことになるのです。

なぜ私どもはコンピュータ及び周辺機器に環境ラベルを貼っているのでしょう?

今、多くの国では、環境ラベルを貼ることが品物およびサービスの、環境への適合を促進する ための確立された方法となっています。コンピュータとその他の電子機器に関して言えば、製 品そのものと、さらにそれらを製造する工程の中で環境に有害な物質が使用されていることが 主な問題です。大部分の電子機器は満足のいく方法でリサイクルすることができないため、環 境にダメージを与える可能性を持った物質の殆どは遅かれ早かれ自然界に入り込んでいってし まいます。

この他にも、コンピュータにはエネルギー消費レベルといった問題があります。この問題は、労働環境(内的)と 自然環境(外的)という二つの側面から重要になってきています。発電方式は全て環境に対し悪影響(例えば、酸性放 出物、気候に影響を与える放出物、放射性廃棄物など)をもたらすため、エネルギーを節約することはきわめて重要な ことです。オフィスで使用されている電子機器はしばしば作動状態のまま放置されるため、莫大な量のエネルギーを消 費していることになります。

TCO'99 ラベルは何を意味しているのでしょう?

この製品は、パーソナルコンピュータの国際環境ラベルを提供するTCO'99の要求事項を満たしています。このラベリ ング計画は、TCO(スウェーデン労働者組合)、Svenska Naturskyddsföreningen(スウェーデン環境保護団体)、Statens Energimyndighet (スウェーデンエネルギー局)による共同プロジェクトです。

TCO'99 承認の要求事項は、環境、エルゴノミクス、有用性、電磁界輻射、エネルギー消費、電気的安全性、火災 に対する安全性など、さまざまな領域にわたっています。

TCO'99は、環境の項目では、重金属、臭素や塩素を含む難燃材、CFC(フロン)、塩素系溶剤などの含有および使 用を制限することを課しています。ラベルが貼られた製品はリサイクルへの備えができていなくてはなりませんし、ひ いては、製造者は実践していく場、すなわち所在国において環境保護にどのように対処するかの方針を持つことを余儀 なくされるのです。

またエネルギーの項目では、コンピュータやディスプレイが一定時間使用されない場合、所定の時間が経過した後 にそれらの消費電力を一段階またはそれ以上の複数段階を経て低いレベルまで節減することを要求しています。但し、再 び使用する際、そのコンピュータはユーザーにとって不便のない程度の時間内で復帰することとなっています

このラベルのついた製品は、例えば電磁界の低減、エルゴノミクス(身体面および視覚面)、有用性など環境に関し 厳しい要求事項を満たしていなければなりません。 て、

この製品が満たしている環境要求事項の概略を右に示してあります。環境基準文書全文は下記宛てに要求することがで きます。

►TCO Development Unit

S-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07, Email: (Internet): development@tco.se

TCO'99の認証ラベリング製品に関する最新情報は、インターネットで下記のアドレスにアクセスして入手するこ とができます。 ▶http://www.tco-info.com/

環境保護要求

難燃剤

難燃剤はプリント基板やケーブル、ワイヤ、キャビネット、コネクタに含まれています。これらは発火を防ぎ、少なくとも燃焼を抑えるために使用されます。コンピュータケースに使用されているプラスチックの30%までが、難燃物質 によってできている場合もあります。難燃剤の多くは臭素系あるいは塩素系であり、これらの難燃剤は他の環境有害物 「質群、PCBとも関わりがあります。臭素系、塩素系難燃剤とPCBは、生体畜積*の作用により魚を食料とする鳥類や哺 乳類の繁殖に与えるダメージを含む、健康状態への深刻な影響を引き起こすと考えられています。難燃剤は人体内の血 液にも発見されており、研究者達は胎児の成長障害の可能性を懸念しています。

▶TCO'99は25g以上のプラスチック部品には有機結合した塩素や臭素を含む難燃剤が含まれていないよう要求して います。難燃剤のプリント板への使用は代用となる材料がないため是認されています。 カドミウム*

カドミウムは、再充電式電池やある種のコンピュータディスプレイの蛍光体に含まれています。カドミウムは神経組織 にダメージを与え、多量に摂取すると中毒症状を引き起こします。

▶TCO'99は電池、ディスプレイの蛍光体、ディスプレイに使用されている電気・電子部品にはカドミウムが一切含 まれないよう要求しています。

水銀 **

水銀は、電池、継電器、スイッチに含まれていることがあります。水銀は神経組織にダメージを与え、多量に摂取する と中毒症状を引き起こします。

▶TCO'99は電池には水銀が一切含まれないよう要求しています。また、ラベルを貼られた製品に使用されている電 気・電子部品には、水銀が一切含まれないよう要求してます。

CFC(フロン)

▶TCO'99はCFCならびにHCFCを製品の製造過程や、組み立ての際に使用しないよう要求しています。CFC(フロン)はプリント基板を洗浄する際に使用されることがあります。CFCはオゾンを分解し、成層圏のオゾン層にダメー ジを与えます。その結果、地表に届く紫外線が増加し、例えば、皮膚がん(悪性黒色腫)になる危険性などが高まりま す。 鉛**

鉛は、CRT、ディスプレイのスクリーン、半田やコンデンサに含まれています。鉛は神経組織にダメージを与え、多量 に摂取すると鉛中毒を引き起こします。

▶鉛の代替物質はまだ開発されていないため、TCO'99は鉛の含有を認めています。

* 生体蓄積とは、生き物の体内に蓄積することを指します。

** 鉛、カドミウム、水銀は生体に蓄積する重金属です。

MEMO

MEMO

アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、エイゾーサポートにお問い合わせくださ い。エイゾーサポート一覧は裏表紙に記載してあります。

保証書・保証期間について

この商品には保証書を別途添付しております。

保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の 有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行いたしませんので、 大切に保管してください。

お買い上げ後、保証書に付属している「3年間保証登録カード」に必要事項を記入し、 保証書と切り離して必ずご返送ください。

保証期間は、お買い上げの日より3年間です。

当社では、この製品の補修用部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造 終了後、最低5年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故 障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。

修理を依頼されるとき

保証期間中の場合

保証書の規定にしたがい、エイゾーサポートにて修理をさせていただきます。お買い 求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。

保証期間を過ぎている場合

お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。修理範囲(サービ ス内容)、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

お名前・ご連絡先の住所・電話番号 /FAX 番号 お買い上げ年月日 販売店名 モデル名 製造番号 (製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている8けたの番号 です。 例)S/N 12345678) 使用環境 (コンピュータ/グラフィックスボード/OS・システムのバージョン/表示解像度など) 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)

廃棄およびリサイクルについて

本製品の電子部品、プリント基板、金属部品等には重金属(鉛、クロム、水銀、アン チモン)、フッ素、ホウ素、シアン、ヒ素などが含まれています。ご使用後は、回収・ リサイクルにお出しください。

本製品は、使用後に産業廃棄物として廃棄される場合、有償でお引取りいたします。 最寄りの弊社営業所またはエイゾーサポートにお問い合わせください。